

2022.09.29 発行



兵庫県立三田祥雲館高等学校 21 回生年次通信 第 8 号

## 職業人講話がありました

9月14日(3, 4限)に実施された職業人講話では、11講座・12名の講師の方々に来ていただきました。それぞれの職業に就くことになった経緯やその仕事内容、やりがいなどを話していただきました。みなさんの中には、まだ将来の目標を明確に持つことができていない人が多いようですが、今回の講話が将来を考える良いきっかけになったのではないのでしょうか。みなさんの感想の一部を紹介します。



### 1組 後藤 伶志 (生活関連 サービス業講座)

僕は英語が好きで、外国に行ってみたいと思っています。そこで、添乗員として、いろいろな所を飛び回る旅行代理店の仕事に興味を持ち、受講しました。旅行代理店といっても、雑誌を作る仕事や学生の修学旅行に同行する仕事、一般の団体旅行に同行する仕事などがあるとわかりました。この講演を聞いて、英語を使って海外旅行などに同行する添乗員の仕事は面白そうだと思います。また、旅行代理店の仕事のことだけでなく、進路を実現する上での大切なことをたくさん教えてもらいました。まずは自分の軸を決めて、固定概念にとらわれないように視野を広げようと思いました。

### 2組 見生 聖羅 (心理学講座)

私は大学で心理学を学びたいと考えています。特に、人の見た目と心理学の関係について興味があります。今回のお話であった「挙手に対する不安」について、思い返してみると私も小学生の頃は挙手した者勝ちだと思って、積極的に発表していましたが、中学に入った頃から少しずつその回数が減り、今では挙手して答えることはほとんどなくなりました。それは、私だけでなく周りの人も同じです。みんなが手を挙げるのでなかなか発表できなかった小学生の頃に比べ、今は2, 3人しか手を挙げないのが常なので、いつも発表する人は同じです。間違えたらどうしよう、少し恥ずかしいなど理由はたくさんありますが、このような身近なところに心理学が隠れているのだと思うと面白く、以前より心理学を学びたいという気持ちが高まりました。将来につながる1時間になりました。



### 3組 木村 公太 (金融業 銀行員講座)

お二人の話聞いて、今後社会に出ていくときに、生きる力を身につけるために、高校生として何をすればいいのかを考え

ることができました。特に「いろいろな経験をする」ことは大切だと感じました。私は勉強するのは学生だけというイメージがあったけど、会社に入って働き始めたら今以上に覚えることが増えて、勉強しなければならないことに驚きました。よく、勉強する意味がわからなくなるけど、絶対に役に立つということを知って、やはり高校生のうちは将来社会で活躍するために頑張るべきだと感じました。高校でもたくさんのことを経験する機会を用意してくれているので、それを最大限に利用して、短い高校生活を楽しみたいと思います。



### 4組 馬島 拓人 (製造業・技術開発講座)

今日の講話を聞いて感じたことは、自分の将来の夢がまだ決まっていなくても焦らずに落ち着いて決めれば良いということです。私は工学系の進路を考えているものの、将来どのような職業に就きたいのか、何をしたいのかは決まっていません。正直、科目選択などが始まり、焦っていました。でも、今日の講話を聞いて、自分の目の前にあること、やると決めたことをあきらめずに最後までやりとげることが最も大切だとわかり、安心しました。私自身、勉強することは苦手ですが、毎日コツコツ努力していった人の方が強いと聞いたので、これから毎日スキマ時間を使い、物事を深く理解していきたいです。今回の講話を今後の生活に生かし、将来へとつなげていきたいです。

### 5組 仏淵 遥 (行政職 地方公務員講座)

今回の講話で公務員のイメージが変わりました。私の公務員のイメージは、市役所でデスクワークと窓口での対応を1日中しているというものでした。しかし実際は、いろいろな課があり、社会の動きに合わせてボランティア活動などをしており、毎日充実しているなど感じました。私は地域の活動にあまり参加したことはありません。「こうみん未来塾」「さんだサイエンスフェスティバル」のお話を聞いて、小さいときに参加していたら、もっと科学や地域のことに興味を持っていたかもしれないと思いました。「コミュニケーションを大切にしている」ということも聞いて、私も大切にしていきたいと思いました。高校生活ではもちろん、これからの人生の中で仲間と何かを成し遂げるタイミングは何度もあると思います。コミュニケーションを大切に何事にも取り組んでいきたいです。



### 6組 森本 さくら (健康福祉講座)

今回の講話を聞いて、「自分のやりたいこと」というのは「夢や目標を達成するために必要なこと」であることを改めて学びました。これは、今の私にとって背中を押してくれるものとなりました。なぜなら、私は今、科目選択に大きな不安を持っており、「得意な文系に進んだ方が楽なんやろうな」とずっと思っていたからです。「自分のやりたいこと」=「楽なこと、好きなこと」だと私は思っていたのですが、今回の講演を聞いて自分が間違っていたと気づきました。これからの学校生活では、「自分のやりたいこと」が苦手分野のことであっても、決して逃げずに最後までやり遂げようと思います。

## 京都校外学習に行ってきました



9月16日(金)、京都へ校外学習に行きました。午前中は、妙心寺退蔵院で座禅体験。少し緊張した様子で本堂に入り、僧侶から座禅の方法や、その意義をお話ししていただきました。座禅といえば、棒で肩を叩かれる絵が思い浮かびます。その棒の名前が「警策(けいさく)」ということを知った人もたくさんいたことでしょう。お話の後、全員で15分間の座禅。みなさん、呼吸を整えて心を無にすることはできたでしょうか。簡単そうに見えて、意外に難しかったですね。座禅の後は、僧侶の法話を聞きました。「今」という時間を大切に、目の前のことに真摯に向き合うことの大切さを教えていただきました。

午後は楽しみにしていた京都散策。暑い中、グループで歩き回っているみなさんの様子は本当に楽しそうでした。制限の多い学校生活ですが、この校外学習でリフレッシュできたことでしょう。さあ、10月から後期が始まります。勉強に部活動にとしっかり頑張っていきましょう。そして、疲れた時は座禅を組んで心を落ち着かせましょう！

### 1組 望月 彩姫 (座禅体験)

私は、お坊さんの話が印象に残った。特に、「今が幸せであるということに気づいた」という言葉。小学生の頃は中学生に憧れ、中学生では高校生に憧れ、今は大学生に憧れている。だが、それと同時に「小学生の頃は楽しかったなあ」「中学生にもう一度戻りたいなあ」と思う時がたまにある。私は未来や過去ばかり見て、今をよく見ていなかった。話を聞いて、今私がいるのは刻々と流れる時間の中であって、「今」を楽しめるのは「今の私」だけなのだとすることに気が付いた。座禅と聞くと地味なイメージがあるが、全く違った。それどころか、「時」を考えることができ、自分を見つめ直すことができた。最後に棒で叩かれたのも良い思い出になった。



### 1組 黒田 直希 (市内散策)

小学校や中学校の時に何度か行ったことがある京都だが、やっぱり何回行っても良いなあと思いました。今住んでいる住宅地や高層ビルなどとは違った、京都の昔ながらの建物や風景が印象に残った。今までは、自分たちでお弁当を持って行ってそれを京都で食べるのが普通だったけれど、初めてお店で昼ご飯を食べて、とてもテンションが上がりました。その後も清水寺に行ったり、班のみんなとお土産を買ったりしました。その中で気になったのが、こんなにやくで作られたせっけんです。手を洗ってみると不思議な感じがしました。これが家があれば、楽しく手洗いができるし、コロナの感染対策にもなって一石二鳥だと思いました。1つ心残りがあるとすれば、バスの集合時間に遅れてしまったことで、年次全体に迷惑をかけてしまったことを少し反省しています。



### 2組 中西 悠翔 (座禅体験)

一度も座禅体験をしたことがなく、とりあえず集中できればいいと思っていたけど、手の形や姿勢などに細かく決まりがあり、意外と大変でした。15分間はあっという間でしたが、足のしびれや腰の痛みなどで、実はあんまり集中できませんでした。途中でしんどいとか、何でこんなことをしているんだと思うってしまうこともありましたが、でも、お坊さんの最後の話を聞いてその感情が消えました。「一度、全力でやってみる。そうしないと、その事の本当の面白さを感じることができない。それでも面白くなかったら堂々と面白くなかったと言ってもいい。」今の僕にぴったりの言葉でした。何事も一度は全力でやってみて、物事の本質を見て、自分に合うことを探していきたいと思いました。次のテストは全力で。

### 2組 三島 千穂 (市内散策)

清水寺の方に行かなかった私たちは、祥雲生に全然会わず、班のみんなだけでお出掛けしている感じだった。おみくじをひいたり、写真を撮ったりしてとても楽しかった。あまり時間がなくて集合時間に間に合わないかもと思って急いだけど、クラスで一番早かったみたいで驚いた。なかなか計画通りにいかず、行きたかったなあと思うところもたくさんあったけど、充実した京都散策だった。次は、仲の良い友達みんなと1日かけて京都を満喫したい。



### 3組 小川 陽和 (座禅体験)

座禅を体験してみて、15分が一瞬に感じて驚きました。それぐらい集中できていたのかなと思います。足が痛くて完璧な座禅の形はできなかったのですが、日常に少しずつ取り入れて座禅を組めるようになりたいです。毎日やるのが多いけれど、座禅をするための時間を確保するために効率的に動こうと思います。お坊さんがおっしゃっていた「気・剣・体」の言葉は、剣道部で教えてもらったことではありましたが、宮本武蔵の言葉だとは知りませんでした。部活をする時にもっと意識しようと思いました。今の私は、お坊さんのような忍耐力はないので、もっと一つ一つの出来事や言葉を大切にしたいです。

### 3組 鎌田 福太郎 (市内散策)

小・中学校と毎回京都に来ていたが、今回も美しい街並みを存分に楽しむことができました。仲の良いメンバーと充実した時間を過ごせたと思うが、もう少ししっかりと計画を立てていたら、寺や飲食店を回ることができ、より良い思い出になっていたと思います。ルールを守れていなかったり、集合時間に遅刻してしまったりする人がいたが、来年の修学旅行に向けて言われたことをしっかり守れるようにしていきたいです。今回は、コロナということもあって、いろいろなことが制限されてしまう京都散策となってしまいましたが、楽しみをたくさん見つけることができたので、良かったと思います。





#### 4組 福井 瑛太 (座禅体験)

座禅体験を通して、心を空にすることが大切だということがわかった。コップは空でない役割が果たせないように、普段抱えている不安やストレスも、座禅によって心を空にすることで幸福の感情を入れることができる。実際にやってみると、とても足が痛かった。日常では、常に何かを考えているので何も考えず無になるというのは不思議な感じがした。座禅は緊張をほぐすこともでき、スポーツ選手が試合前に行ったりするそうだ。僕も大事な試合前などに座禅をしてみたい。僧侶がおっしゃっていた「何事にも全力で一回取り組んでみる」ということを忘れずにこれからの人生を歩んでいきたい。

#### 4組 山本 優奈 (市内散策)

先生の「行ってこーい」の一声で始まった京都巡りの旅！時間が無い、時間が無いと焦りつつも、二年坂の序盤の序盤、最も手前のアイスに心を奪われた私たちは、全員でアイスをほおばりました。そしてやっと二年坂へ Let's Go! かと思いきや、次に入ったのは、またもや手前の手前、八つ橋のお店(笑)。そのあとやっと二年坂に入ることができました。二年坂には食べ物の誘惑が多すぎて、目的地の清水寺に行けるか心配するほどでした。食べ物めぐりも十分に満喫しましたが、やはり常に早歩きで行動していたのが印象的でした。散策の途中、知らない



人に声をかけられて戸惑っていた私たち。その人はまさかの祥雲館のカメラマンさん。大変失礼しました。無事、みんなで全力ピース!! 時間ギリギリまでエンジョイした私たちでした。

#### 5組 峯山 ころろ (座禅体験)

数字を数えることと深い呼吸をすることだけに集中することは難しく、目指すべき座禅はできていなかったと思います。ですが、周りに人がたくさんいるということは意識せずに、静かに流れる時間を感じることはできました。最近、勉強や進路など様々なことに悩んだりして心がもやもやしていたので、この座禅体験で、完璧ではありませんが、無の状態になれてよかったです。心がもやもやする時は、教えてもらった座禅を行って、リフレッシュしようと思います。心の掃除をすることの大切さを知ることができてよかったです。



#### 5組 中村 駿心 (市内散策)

散策をして学んだことが2つあります。1つ目は、京都はとってもいい街だということです。美しい建物やコンビニが京都の町に溶け込んでいて、きれいだと思いました。昼ごはんの時、お釣りが出ないようにちょうどで払ったら、店の人が「うれしい、ありがとう。」と言われ、こちらも嬉しくなりました。2つ目は、興味があつたらすぐに行動するということです。僕たちの班は、優柔不断な人が多く、なかなかお土産を買う場所などが決まりませんでした。しかし、ある人がここにしようと言ってくれたので、スムーズに決めることができました。やはり、リーダーがいるとこんなにも話は進むのだと思いました。僕も物事にしっかり意見ができるようになりたいです。

#### 6組 武中 萌夏 (座禅体験)

座禅なんてしたことがなくて、足の組み方も呼吸の仕方も、正しい姿勢も全く知らなかった。足を組むのが難しく、片足首しか太ももに置くことができなかった。お坊さんの修行の話は驚くことばかりだった。滝修行などを想像していたが、1週間不眠で座禅をしたり、入門の時間で上下関係が決まったりするなど、想像以上の過酷さで驚いた。でも、「辞めたいと思ったことはない」という言葉を聞き、本当にしたいことのためなら頑張れるのだから、私も夢に向かって頑張ろうと思った。私は緊張するタイプなので、深い呼吸を意識してみようと思う。

#### 6組 尾崎 菜花 (市内散策)

班の皆が抹茶好きだったので、最初に抹茶ソフトクリームを食べました。おいしかったけど、ボリュームがあって他に何も食べることができなかったのが悲しかったです。その後は、清水寺に行く予定でしたが時間がなく、お土産屋さんに行きました。家族に八つ橋を買って帰りました。喜んでもらったのでよかったです。ただ、抹茶の八つ橋を買ったのですが、姉が抹茶嫌いなのを忘れていました。みんなが食べたいものを食べることができ、買いたい物を買うことができ、集合時間にも走って間に合ったので、とても疲れたけど楽しかったです。



#### 10月の予定

- 3日(月) 全校集会
- 4日(火) 体育大会準備(PM)
- 5日(水) 体育大会(6,7日予備日)  
(体育大会実施された次の日は秋休み)
- 9日(日) 英検
- 10日(月) プロGRESS探究 A
- 11日(火)~26日(水) 科目選択本登録(これ以後の変更不可)
- 12日(水) 後期専門委員会
- 18日(火)~21日(金) 10月考査
- 28日(金) 難関大説明会

#### 11月の予定

- 1日(火) 全校集会
- 2日(水) 人権教育講演会
- 5日(土) 総合学力テスト
- 12日(土) オープンハイスクール(月曜日の時間割)
- 14日(月) 代休
- 18日(金) 創立記念芸術鑑賞会
- 26日(土) プロGRESS探究 A



#### 保護者の皆様へ

本日(29日)、お子様を通じて前期の通知表をお渡ししています。評価は、10段階とABCの観点別でつけています。ご覧いただき、今後に向けたアドバイスをお子様にしていただけたらと思います。また、10月11日から科目選択の本登録が始まり、これ以降の変更はすることができません。現段階の仮登録を確認し、学校でも必要に応じて面談をしていく予定しておりますが、ご家庭でも今一度お話しいただけますよう、よろしくお願ひします。

# Photo Gallery in September



サイエンスツアー報告会



年次集会



課題考査返却



夢ナビ クラス発表



夢ナビ クラス発表



夢ナビ クラス発表



MEC (英語早朝補習)



担任との面談



SS 探究 I (SDGs Project)



後期役員決め



SPT(修学旅行プロジェクトチーム)プレゼン



校外学習 (座禅体験)



校外学習 (座禅体験)



校外学習 (京都散策)



校外学習 (京都散策)